



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

羽田新ルート計画

国が具体化協議会開催

撤回へたたかいはこれから！



▲7月30日、区長に共産党、品改、ネット、無所属の超党派で申し入れ

参院選後、国は羽田新ルート計画を押し進めようとしています。区民の声を無視した強行は許されません。

運動で踏みとどまらせた

7月30日に東京都が関係区市から意見を聞く連絡会が行われ、品川区の意見に全会派一致の「新ルート計画は容認できない決議」が反映されていないことがわかり、決議の立場で発言するよう区への申し入れを超党派へ呼びかけ、行いました(写真)。

29日の建設委員会では自民党から「共産党の提案を受け、三会派で区長に申し入れをした」という発言があり、区議会の全会派が決議の立場に立つよう区に申し入れをしたことがわかりました。共産党は国や都へも各議員団が申し入れを行いました。

これを受け30日の連絡会で品川区は容認できない決議を紹介せざるを得なくなり、東京都も意見のまとめで「理解を得た」とまとめることはできませんでした。

この間の署名活動などの運動が行政を追い詰めています。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、34歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

勝利の法則は 勝つまであきらめない

国や安倍首相は地元の理解を得て進めると何度も言ってきました。その地元の中には議会も入るとの答弁もあります。

品川区議会の意思は明白です。全会派一致で「容認できない」決議をあげています。

品川区民からもこの間の説明会で計画をやめてほしいという意見が相次ぎました。

地域の方から羽田新ルートについて「これだけは何とかしてほしい」と声をかけられました。

住民が羽田新ルート計画を望んでいないことは明らかです。

国は8月7日に具体化に向けた協議会を開催し、1月末には試験飛行、3月末から新ルート実施の日程を示しました。

ココが正念場です。今こそ計画撤回へ声を上げる時です。



▲8月3日、道路問題しながわ連絡会が第7回つどいを開催。交通事故で子どもを亡くした方が悲惨な体験を生々しく語り、道路優先の社会に疑問を投げかけました。この間の裁判の状況について弁護士が説明しました。品川の道路問題について考えるいい機会になりました。

羽田新ルート計画

緊急宣伝行動

8月11日(日)

午後5時～

大井町イトーヨーカドー前

主催：羽田増便による低空飛行ルートに反対する品川区民の会

18歳までの入院医療費助成の 申請受付が始まっています

7月2日の文教委員会で高校生（18歳まで）の入院医療費助成の申請受付を開始しているとの報告がありました。

今年4月からの入院費と入院中の食事の費用が助成されます。入院された方はお忘れなく申請ください。

詳しくは子ども家庭支援課手当・医療助成係03-5742-9174・6721(直通)へ。

仮事務所のお知らせ

日頃からお世話になっておりましたのだて稔史事務所は建て替えのため工事期間中、別の場所に移ります。よろしくお願い致します。

住所：豊町6-12-6

期間：8月下旬～来年4月頃

電話：変わりません

無料
法律相談

8月20日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。

できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674

日本共産党